

製品安全データシート

【製品名】 乾燥珪砂（3号～8号）

1. 製品情報及び会社情報

【製品情報】

製品名： 乾燥珪砂(3号～8号) *主原産地 愛知八草地区鉱山
 一般名： 乾燥珪砂(3号～8号)
 製品の概要： 本製品は、天然珪砂を乾燥させ篩分け分級させたものである。
 荷姿： 3層クラフト紙袋詰 及び フレコンバック詰 等

【製造者情報】

会社名： 有限会社 丸藤商店
 所在地： 愛知県豊田市藤岡飯野町1169-6
 担当部門： 本社工場
 担当： 伊藤 俊介
 電話番号： 0565-76-2769
 F A X： 0565-76-2325

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性 : 発がん性 区分1A
 特定標的臓器・全身毒性 区分1(呼吸器系)
 (単回暴露)
 特定標的臓器・全身毒性 区分1(呼吸器系、腎臓)
 (反復暴露)

ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語 : 危険
 危険有害性情報 : 発がんのおそれ
 呼吸器系の障害
 長期又は反復暴露による呼吸器系、腎臓の障害
 注意書き : 「安全対策」
 粉塵、ヒュームを吸引しないこと。
 取扱後はよく手を洗うこと。
 この製品を使用するときは、飲食または喫煙をしないこと。
 必要な換気装置や個人用保護具を使用すること。
 「応急措置」
 暴露またはその懸念がある場合、医師の手当て、診断を受けること。
 気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。
 「廃棄」
 地方条例、国内法規、国際法規に従って内容及び容器を廃棄すること。

3. 組成、成分情報

単一製品、混合物 : 単一製品

危険有害成分

一般名 及び	化学名	含有率	CAS番号	備考
珪砂	SiO ₂	95%以上	14808-60-7	他 アルミナ(AlO ₂)1344-28-1

4. 応急措置

皮膚に付着した場合	: 流水で洗い流す。
目に入った場合	: 絶対に目をこすらない。ただちに清浄な流水で十分に洗眼する。
吸入した場合	: 速やかに新鮮な場所へ移動し、清浄な水でうがいする。大量に吸引した場合は、医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	: 直ちに清浄な水で口内を洗浄する。大量に飲み込んだ場合は、医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

消化方法	: 本品は不燃物のため、特に規定措置は無い。
消化剤	: 該当なし

6. 漏出時の措置

除去方法	: 飛散したものを真空掃除機で吸引するか、掃き集めて空容器に回収する。
人体に対する注意事項	: 除去作業の際は、保護具を着用し、粉塵を吸引しないよう注意する。
環境に対する注意事項	: 大量に漏出した場合は、散水して粉じんの飛散を防止する。決して河川、海洋、下水、排水等に流してはならない。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱上の注意	
技術的対策	: 取扱作業時には、必ず防塵マスク・保護眼鏡を着用する。容器等を破損しないよう注意して、みだりに飛散させないように慎重に取り扱う。容器がフレコンの場合は、決して吊り下げた状態のフレコンの下に入らない。
注意事項	: 屋内で取り扱う場合は、局所排気または適切な換気を行う。
安全取扱い注意事項	: 混合接触禁止物質は特になし。
保管上の注意	
技術的対策	: 荷姿がフレコンの場合は重量物なので次の点に注意する。 ・在庫時は正確に積み重ね、高さは3m以内とする。 ・保管中は状態の傾き、内容物の漏れなど異常の有無に注意する。
混触禁止物質	: 特になし。
保管条件	: 乾燥した建屋内で保管する。
安全な容器包装材料	: フレコン、紙袋が望ましいが、特に避けるべき材料はない。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策	: 屋内で取り扱う場合は、できるだけ密閉された装置または機器で取り扱い、粉塵が屋内に飛散しないようにする。それができない場合は、作業環境内を管理濃度以下にするために十分な能力を有する換気装置または局所排気装置を備える。
------	---

管理濃度 : 鉱物性粉じんのため次式により計算して求める。
 $E = 3.0 / (1.19 \times Q + 1)$
E = 管理濃度 (mg/m³)
Q = 遊離ケイ酸含有率 (%)
Q = 70% のとき、E = 0.036 mg/m³

保護具
呼吸器保護具 : 着用 (国検に合格した防じんマスク)
保護眼鏡 : 着用 (材質特定はなし)
保護手袋 : できるだけ着用 (材質特定はなし)
保護衣 : できるだけ着用 (材質特定はなし)
衛生対策 : 取り扱い後は、手洗い・うがい等を行う。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态 : 個体
形状 : 砂粒状
色 : ほぼ白色 グレー
臭い : なし
融着点 (硅砂の溶け始める温度) : 2023K (1750°C)
密度 : 2.6~2.7
かさ密度 : 1.3~1.6
溶解度 : 水に難溶性

10. 安定性及び反応性

安定性 : 通常は安定
反応性 : 通常は反応性なし

11. 有害性情報

急性毒性 : 現在知見なし
局所効果 : 目に入った場合は、一時的刺激・異物感がある。
呼吸器感作性又は皮膚感作性 : 現在知見なし
発がん性 : 二酸化ケイ素 (結晶性) は IARC (IARC vol.68) で 1、日本産業衛生学会は 1 に分類しており区分 1A とした。
発がん性のおそれ
IARC グループ 1 (ヒトに対して発がん性がある)
特定標的臓器・全身毒性 (単回暴露) : 反復暴露に比べるとデータが大幅に少ないが、ヒトにおいて短期暴露でも吸引濃度が高い場合は呼吸器系に影響を及ぼすとの記述が IARC68 (1997)、SITTIG (4th, 2002)、DHP (13th, 2002) にある。
IARC23 は Priority 1 文書であるため、区分 1 (呼吸器系) とした。
特定標的臓器・全身毒性 (反復暴露) : Priority 文書の CICAD24 (2000)、IARC68 (1997)、DFGOT vol.14 (2000)、ACGIH-TLB (2005) に、ヒトにおいて呼吸器系、腎臓に影響を及ぼすとの記述があり、区分 1 (呼吸器系、腎臓) とした。

12. 環境影響情報

分解製 : 現在知見なし
蓄積性 : 現在知見なし
生体毒性 : 現在知見なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 河川、海洋、下水、排水等に流したり、投棄しないこと。 産業廃棄物処理認定業者に委託して処理すること。 国及び都道府県並びに地方の法規・条例に従うこと。
容器・包装	: 空容器等は、当該地域の廃棄物関連法規制等に従い処分すること。

14. 輸送上の注意

国際規制及び国内規制	: 該当なし
輸送上の安全対策及び条件	: 取り扱いおよび保管上の注意の項の記載に従うこと。 容器の破損、漏れがないことを確かめ、衝撃・転倒・落下・破損のないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。

15. 適用法令

摘要法規制	: 安全衛生法、粉塵障害防止規則、じん肺法 上記法令等に合わせ、その地域の法規制等にも従って管理を行う。
-------	---

16. その他情報

参考、引用文献	: 1) IARC vol.68 2) CICAD No.24 (2000) 3) GHS対応による混合物(化学物質)のMSDS作成手法の研修テキスト(中央労働災害防止協会) 4) 「改正労働安全衛生法における表示・MSDS公示制度」に係る説明会資料(大阪労働局) 5) 化学物質等安全データシート(JISZ7250:2005版)
---------	---

・本データシートの記載事項は、弊社データ及び種々の技術出版物にあるデータに従ったものです。安全な取り扱いを決定する際に、この情報を採用するか否かは使用者がその責任においてお決め下さい。

・本データシートの記載事項は、作成時点では弊社の調査による最新の情報に基づき作成されたものですが、法令、規制等の改正、新たな毒性試験結果の発表等により、改定がありうることを御承知おき下さい。

・本データシートのデータや評価は必ずしも充分ではありません。未知の危険性が潜んでいる可能性があるため、製品の取り扱いには充分注意してください。

・ここに記載された注意事項は通常の取り扱いを対象としております。特別な取り扱いをされる場合は用途、用法に適した安全対策を新たに実施してお取り扱い下さるようお願いいたします。

・本データシートの物性値、含有量等は、製品の一般的な値で規格値または保証値ではありません。品質規格または品質保証については、仕様書を参照してください。